

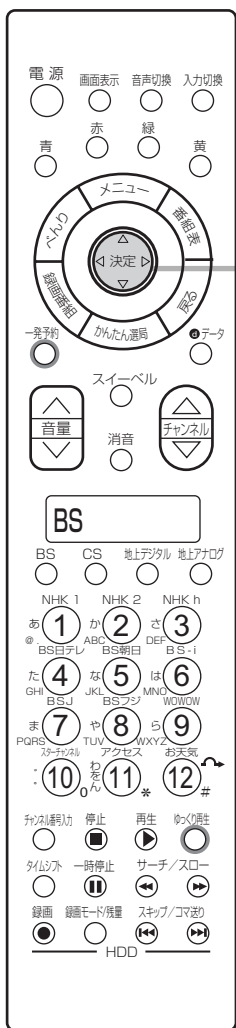
BS・CS デジタル 放送の受信設定 について

チャンネルの合わせかた (マニュアル)

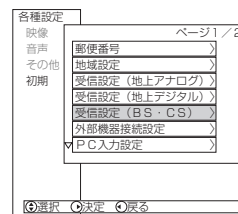
1 ~ 12 の CH ボタンを押して選局される 3 桁のチャンネル番号をお好みの設定に変更することができます。

BS、CS デジタル放送では、チャンネル番号は、放送を受信すると自動的に設定されます。3 桁のチャンネル番号を変更することはできません。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

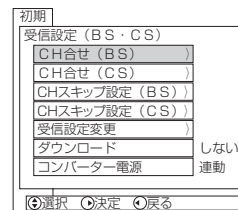


1 ○で「受信設定 (BS・CS)」を選び、○または決定ボタンを押す



2 例：「CH 合せ (BS)」を選んだとき

○で「CH 合せ (BS)」を選び、○または決定ボタンを押す

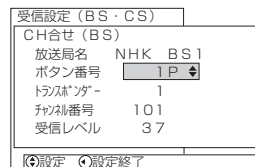


CS デジタルの放送を変更する場合は、「CH 合せ (CS)」を選びます。

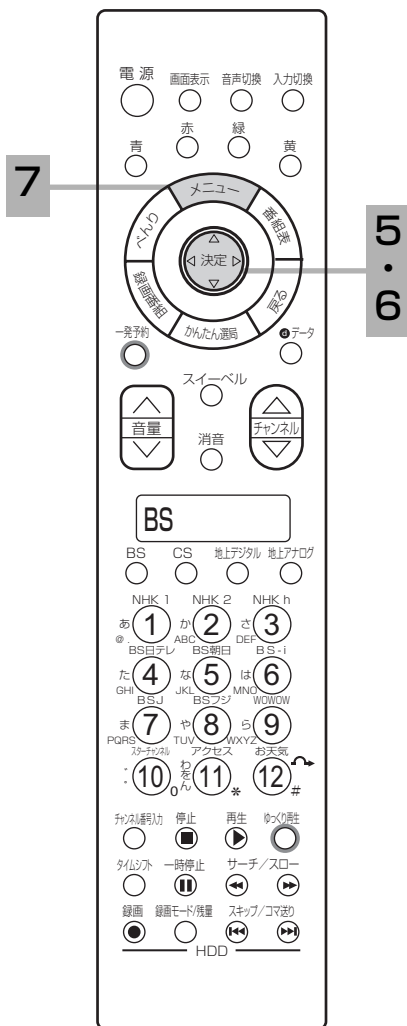
3 ○で「ボタン番号」を選び、○または決定ボタンを押す



4 ○でお好みのボタン番号を選び、○または決定ボタンを押す



BS・CS デジタル放送 の受信設定について (つづき)



5 で「チャンネル番号」を選び、 または決定ボタンを押す



受信設定 (BS・CS)	
CH合せ (BS)	
放送局名	NHK BS1
ボタン番号	1P
トラップナンバー	1
チャネル番号	101
受信レベル	37
④選択 ⑤決定 ⑥戻る	

6 でお好みのチャンネルを選び、 または決定ボタンを押す



受信設定 (BS・CS)	
CH合せ (BS)	
放送局名	NHK BS1
ボタン番号	1P
トラップナンバー	1
チャネル番号	101
受信レベル	37
④設定 ⑤設定終了	

設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定ボタンを押してください。

7 メニューボタンを押して、メニューを消す



メモ

BS・CS デジタル放送の受信レベルについて

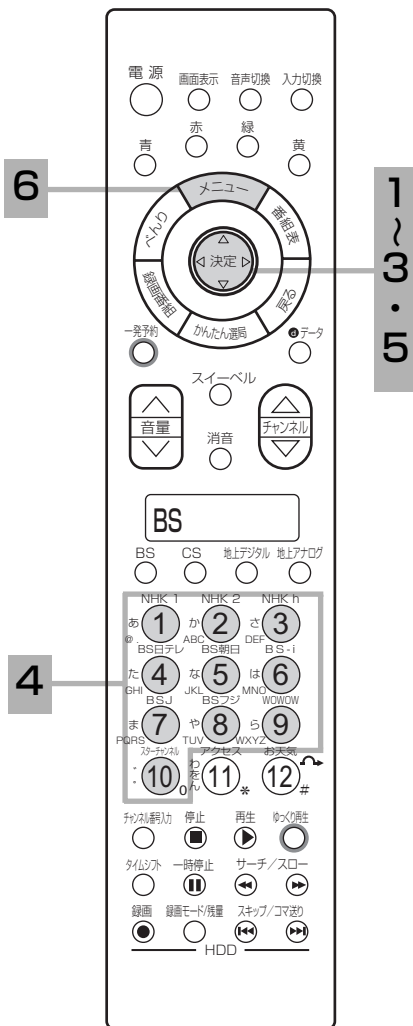
- BS・CS デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (BS・CS)」画面から、「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。
- 受信レベルが十分でない場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、BS・CS デジタル受信用アンテナ向き (仰角・方位角) を調整したり、接続状況 (接栓・分配・混合など) を確認してください。151

BS・CS デジタル放送 の受信設定について (つづき)

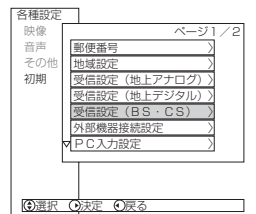
受信設定を変更する

衛星周波数の変更と、各トランスポンダーの受信レベルを確認することができます。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

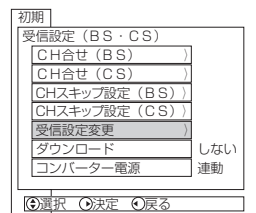


1 上下の矢印ボタンで「受信設定 (BS・CS)」を選び、中央の決定ボタンを押す

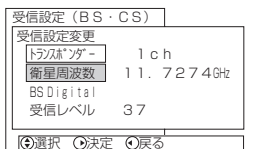
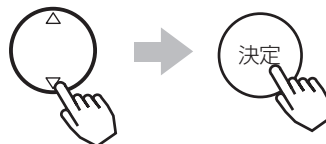


2 上下の矢印ボタンで「受信設定変更」を選び、中央の決定ボタンを押す

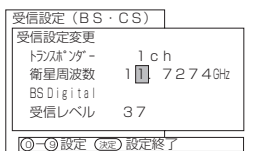
受信設定変更画面が表示されます。



3 上下の矢印ボタンで「衛星周波数」を選び、中央の決定ボタンを押す



4 設定する周波数を数字ボタンで押す



5 設定が終了したら中央の決定ボタンを押す



6 メニューボタンを押して、メニューを消す



お守りください

受信設定について

衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

お知らせ

各トランスポンダーの受信レベルを確認する場合は、「トランスポンダー」を選び、決定ボタンを押します。

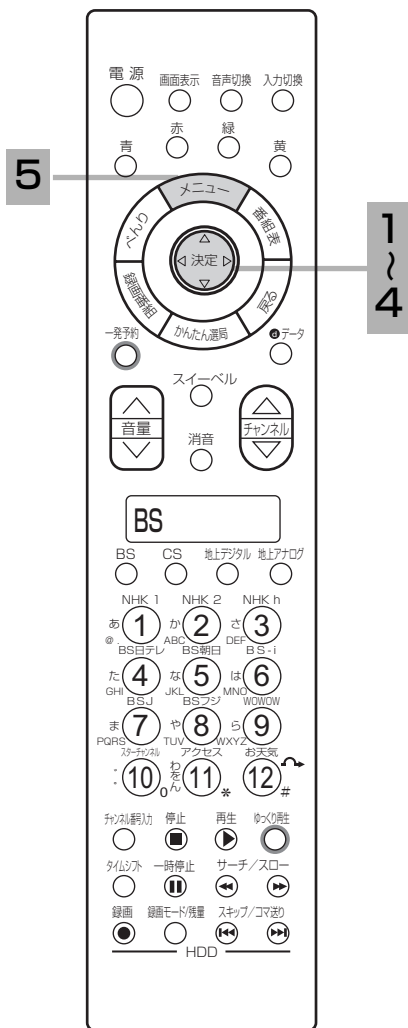
○ボタンで確認するトランスポンダーを選んでください。

確認が終わったら戻るボタンを押します。

アンテナを設定する

本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「連動」に設定されています。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 で「受信設定 (BS・CS)」を選び、 または決定ボタンを押す

2 で「コンバーター電源」を選び、 または決定ボタンを押す

3 で設定する

連動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

4 設定が終了したら または決定ボタンを押す

5 メニューボタンを押して、メニューを消す

お守りください

コンバーター電源についてのご注意
共聴受信などで視聴されるとき（電源供給を必要としないとき）は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

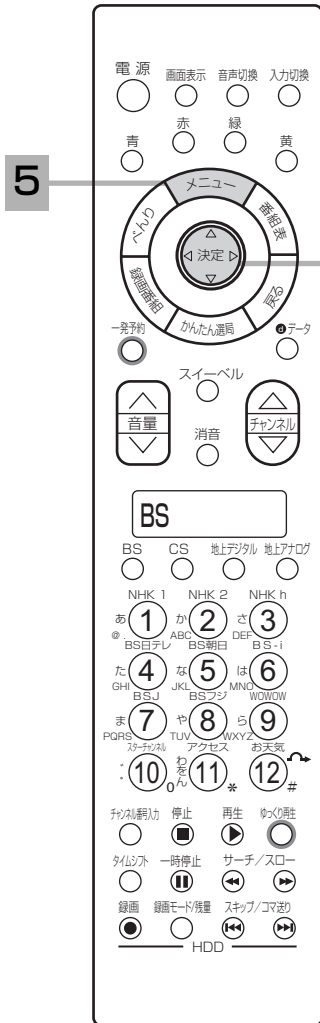
アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110度CS対応BSデジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

BS・CS デジタル放送の受信設定について (つづき)

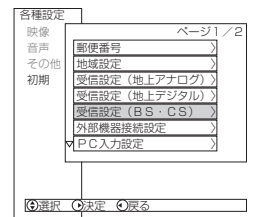
ダウンロードについて

ダウンロード機能とは、衛星から送られてきたダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。
ダウンロードは、リモコン電源オフ（スタンバイ・機能待機）のときに自動的に行われます。

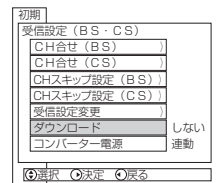
24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



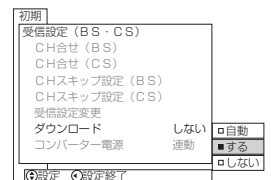
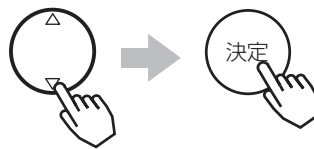
1 〇で「受信設定 (BS・CS)」を選び、〇または決定ボタンを押す



2 〇で「ダウンロード」を選び、〇または決定ボタンを押す



3 〇で「する」を選び、決定ボタンを押す



自動	ダウンロード情報が届くと、電源オフ状態のときに自動的にダウンロードを行います。
する	ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に電源オフ状態ならば、自動的にダウンロードを行います。
しない	ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

4 設定が終了したら〇または決定ボタンを押す



5 メニューボタンを押して、メニューを消す



お知らせ

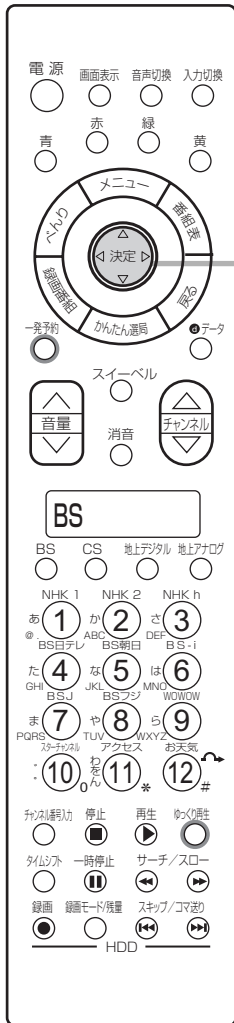
お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。

その他のダウンロードについて

デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、周辺デバイスを動かすためのプログラムなどを書き換えることができます。

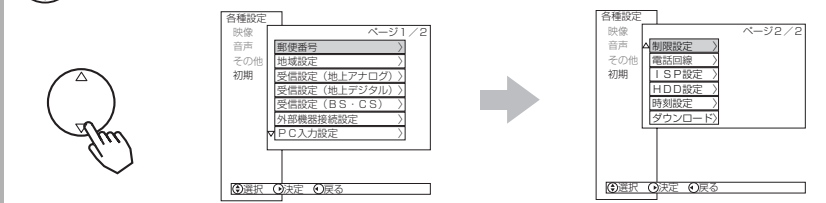
196 **202** のダウンロード設定で「自動」を選択している場合に、リモコン電源オフ（スタンバイ・機能待機）のときに自動的に行われます。また、メニューからもダウンロードを行うことができます。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1
2
3

1 で 2 ページ目の「初期」画面を表示させる

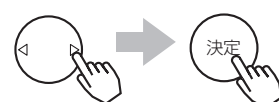


2 で「ダウンロード」を選び、 または決定ボタンを押す



「ダウンロード」がグレー色のときは、ダウンロードできません。

3 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

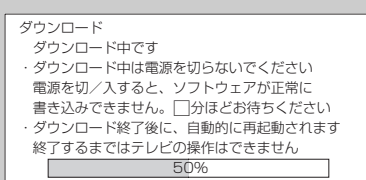


ダウンロード
ソフトウェアのダウンロードを行います
・ダウンロードには□分ほど時間がかかります
・ダウンロード中は電源を切らないでください
ソフトウェアが正しく書き込みできません
・ダウンロード終了後に、自動的に再起動されます
ダウンロードしますか
はい いいえ

ダウンロード
ダウンロード中です
・ダウンロード中は電源を切らないでください
電源を切/入すると、ソフトウェアが正常に書き込みできません。□分ほどお待ちください
・ダウンロード終了後に、自動的に再起動されます
終了するまではテレビの操作はできません
50%

お知らせ

- **196** **202** のダウンロード設定で「しない」を選択している場合は、ダウンロードはできません。「自動」を選択している場合は、ダウンロード情報が届くとリモコンで電源をオフ（スタンバイ・機能待機）にしているとき、AM4：00 に自動的に行われます。また、このときは、メニューからダウンロードを行うこともできます。「する」を選択している場合は、ダウンロード情報が届くとメニューからのダウンロードを行うことができます。
- ダウンロード中（リモコン電源オフ時は、機能待機ランプ（緑）、スタンバイランプ（橙）点灯）は、本体またはリモコンの電源ボタン以外は操作できません。
- 自動的にダウンロードが行われているときに、本体またはリモコンの電源ボタンを押したときは、下図のメッセージが表示されます。これ以降は、ダウンロードが完了するまで、本機に触れないでください。
- ダウンロード中は、電源コードを抜かないでください。ソフトウェア書き込みが中断し、正常に書き込みができないことがあります。中断後、電源をオンするとソフトウェアの回復処理が行われます。
- ダウンロードの所要時間は、ダウンロード対象により変わります。
- ダウンロードと録画予約が重なった場合は、録画予約が優先します。
- 視聴予約、録画予約が登録されている場合は、予約開始時刻の約 30 分前からメニューによるダウンロードはできなくなります。
- デジタル ch 固定「する」**111** に設定されているときは、ダウンロードできません。

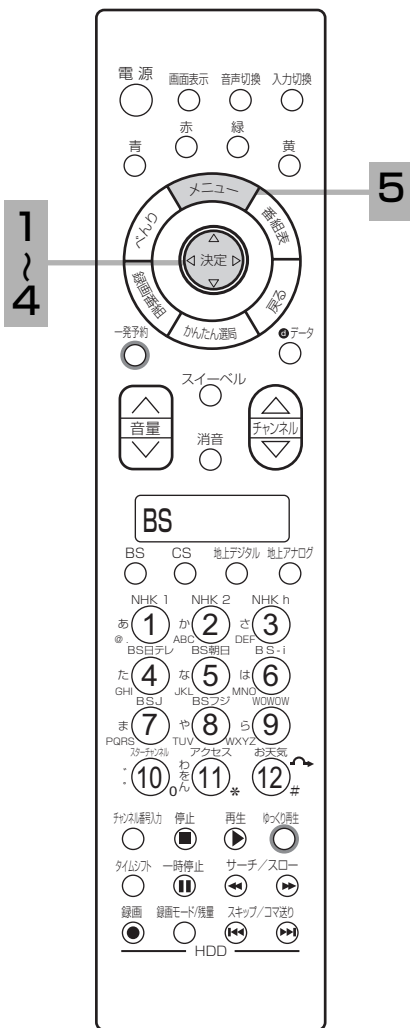


設置

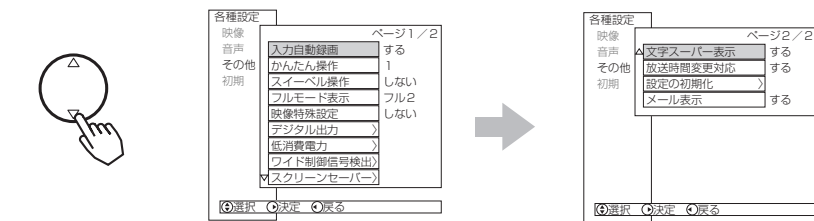
データ・設定の初期化

本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

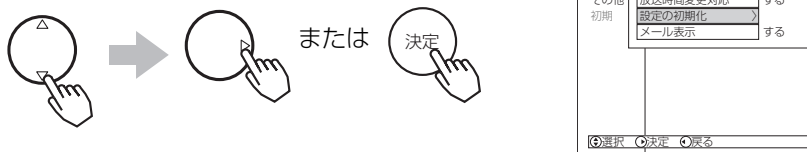
24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ○で2ページ目の「その他」画面を表示させる



2 ○で「設定の初期化」を選び、○または決定ボタンを押す

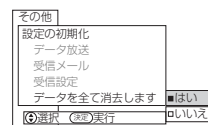


3 ○で初期化する項目を選び、○または決定ボタンを押す



データ放送	登録されているお客様の個人情報を消去します。
受信メール	お客様宛てに送信されたメールを消去します。
受信設定	各種設定の「初期」に含まれているデジタル放送関連の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

4 ○で「はい」を選び、決定ボタンを押す



再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、決定ボタンを押すと情報が消去されます。

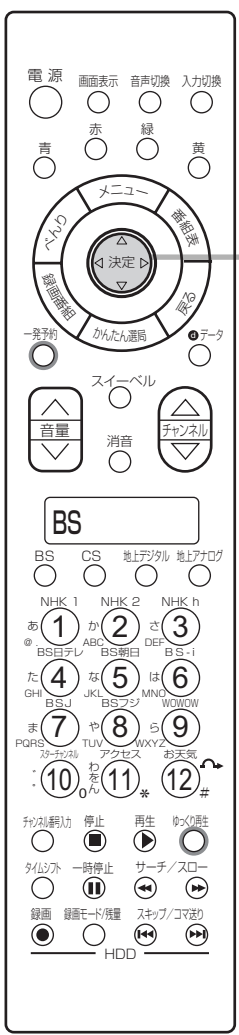
5 メニューボタンを押して、メニューを消す

HDD(ハードディスク)の初期設定について

重要

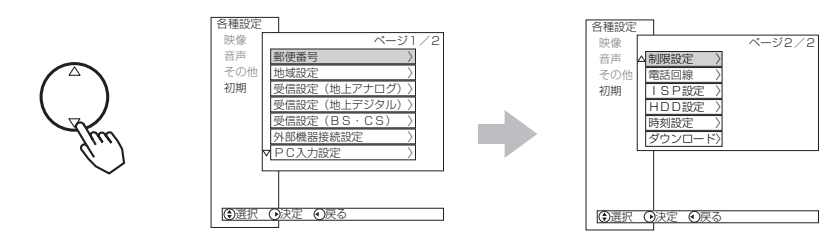
「HDD 初期化」を「する」に設定すると、録画内容が全て消去されます。大切な番組はビデオテープなどに保存してから行なってください。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

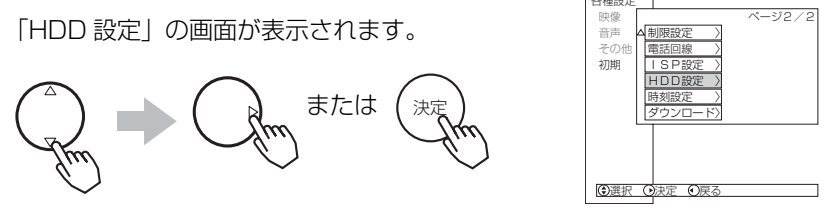


1 ~ 3

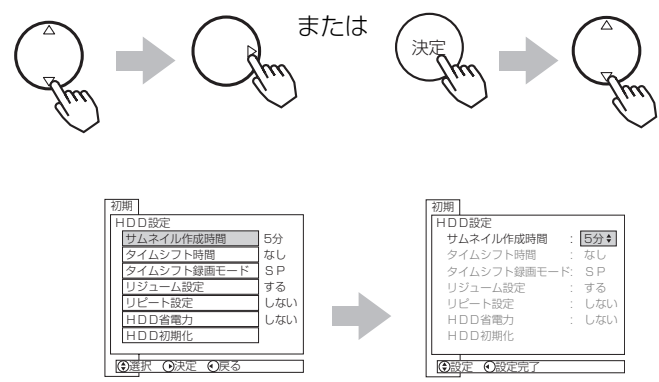
1 ○で2ページ目の「初期」画面を表示させる



2 ○で「HDD 設定」を選び、○または決定ボタンを押す

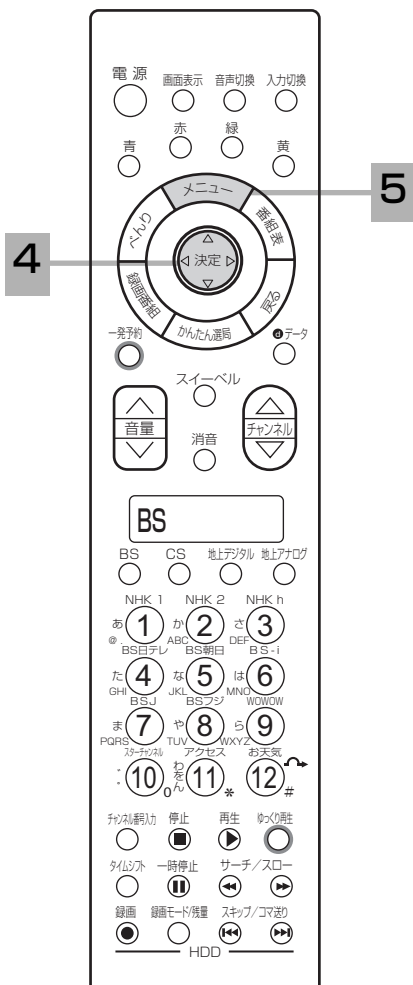


3 ○で設定したい項目を選び、○または決定ボタンを押し、○で設定する



設置

HDD(ハードディスク)の初期設定について(つづき)



3	HDD 設定項目		設定のポイント
	サムネイル作成時間	0分/1分/.../10分	録画開始前後に、サムネイル 129 を作成するまでの時間を設定します。
	タイムシフト時間	なし/30分/60分/90分	タイムシフト 126 の録画時間を設定します。タイムシフト機能を使用しないときは、「なし」を選択します。
	タイムシフト録画モード	XP(高画質)/SP(標準)/LP(長時間)/EP(長時間)	タイムシフト時の録画モードを設定します。デジタル放送録画時は、本設定とは関係なく「TS」固定になります。
	リジューム設定	する/しない	録画した番組を再生するとき、途中で停止したところから再び再生したいときは「する」を選択します。
	リピート設定	する/しない	録画した番組を再生するとき、番組単位でリピート再生したいときは「する」を選択します。
	HDD 省電力	する/しない	消費電力を低減するときには「する」を選択します。
	HDD 初期化	はい/いいえ	内蔵 HDD を初期化します。

4 設定が終了したら **決定** または **決定ボタン** を押す

●他の項目を設定するときには、手順 **2**、**3** をくり返す。

5 メニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

HDD 省電力設定について
 「する」に設定すると、録画/再生をしていないときに、消費電力を低減させることができます。ただし HDD の起動時間が遅くなることがあります。

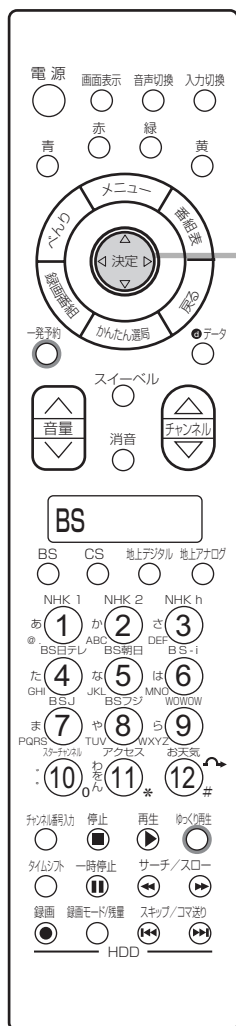
HDD 初期化について
 HDD の初期化をすると、録画内容が全て消去されます。

- 削除ロックした番組も消去されますのでご注意ください。
- 大切な番組はビデオテープなどに保存してから初期化してください。
- 初期化にはおよそ 30 秒ほど時間がかかります。この間は、HDD の操作ができません。

時刻を設定する

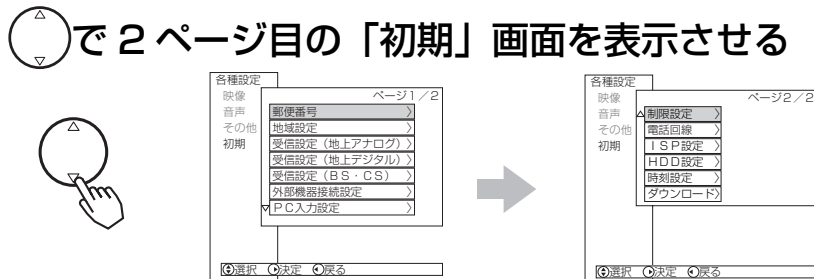
BS-CS デジタル / 地上デジタル放送を受信しないで地上アナログ放送やCATVなどのアナログ番組をHDD録画予約する場合に設定します。BS-CS デジタルまたは地上デジタル放送を受信する場合は、設定する必要はありません。

24 の操作で「各種設定」の「初期」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

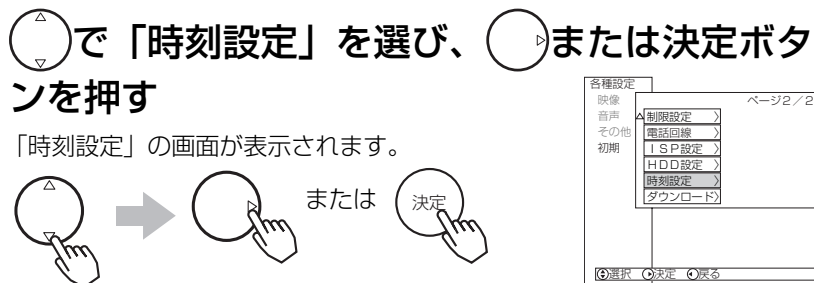


1
~
6

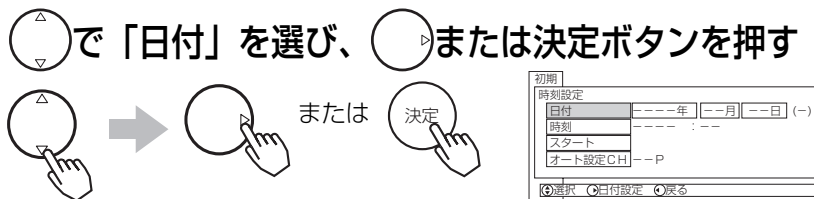
1 ○で2ページ目の「初期」画面を表示させる



2 ○で「時刻設定」を選び、○または決定ボタンを押す



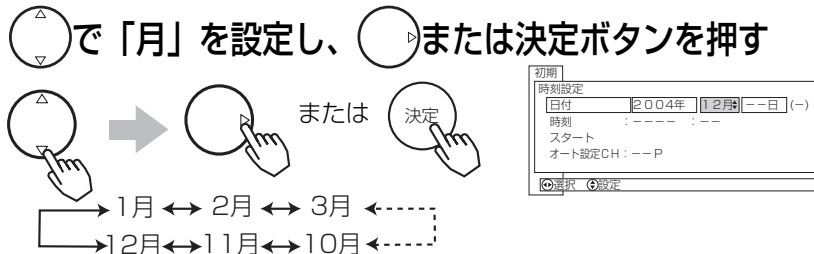
3 ○で「日付」を選び、○または決定ボタンを押す



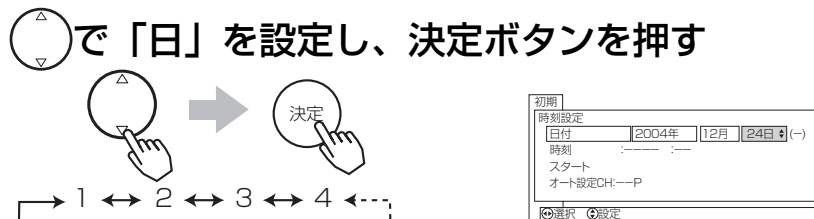
4 ○で「年」を設定し、○または決定ボタンを押す



5 ○で「月」を設定し、○または決定ボタンを押す



6 ○で「日」を設定し、決定ボタンを押す



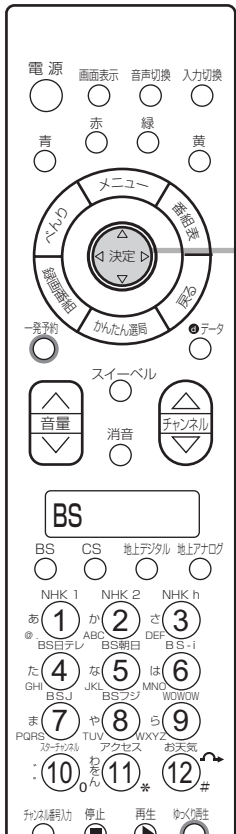
お知らせ

時刻設定について

デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報を優先します。

「日」の項目を設定すると自動的に「曜日」が設定されます。

時刻を設定する (つづき)



7
12

お知らせ

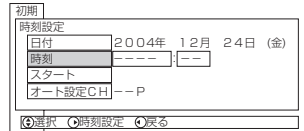
オート設定 CH について

- 1日に1回(正午)、NHK教育テレビの時報に合わせて、自動的に時刻を修正する機能です。(ジャストクロック)チャンネルの合わせかた(地域番号)170で受信設定を行なうと、自動的にチャンネルボタン番号が設定されます。
- オート設定 CH は、必ずNHK教育テレビのチャンネルボタン番号を設定してください。

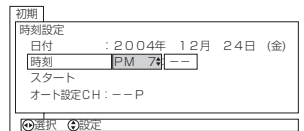
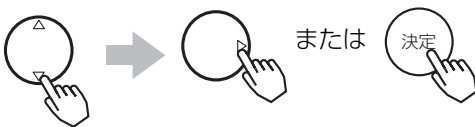
メモ

- 時刻のずれが3分以上ある場合、時刻は修正されません。
- 放送番組の編成によっては時報が放送されないことがあります。また音楽とともに鳴る時報では、時刻は修正されません。

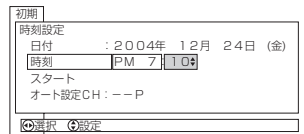
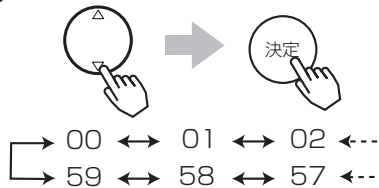
7 ○で「時刻」を選び、○または決定ボタンを押す



8 ○で「時」を設定し、○または決定ボタンを押す



9 ○で「分」を設定し、決定ボタンを押す



10 ○で「スタート」を選び、決定ボタンを押す



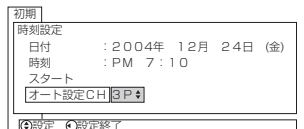
- 決定ボタンを押すと時計がスタートします。時報などに合わせて押してください。
- 「日付」や「時刻」の設定をしたときは必ずこの操作を行なってください。

11 ○で「オート設定 CH」を選び、○または決定ボタンを押す



- 未設定の状態にするには「--」を選択します。

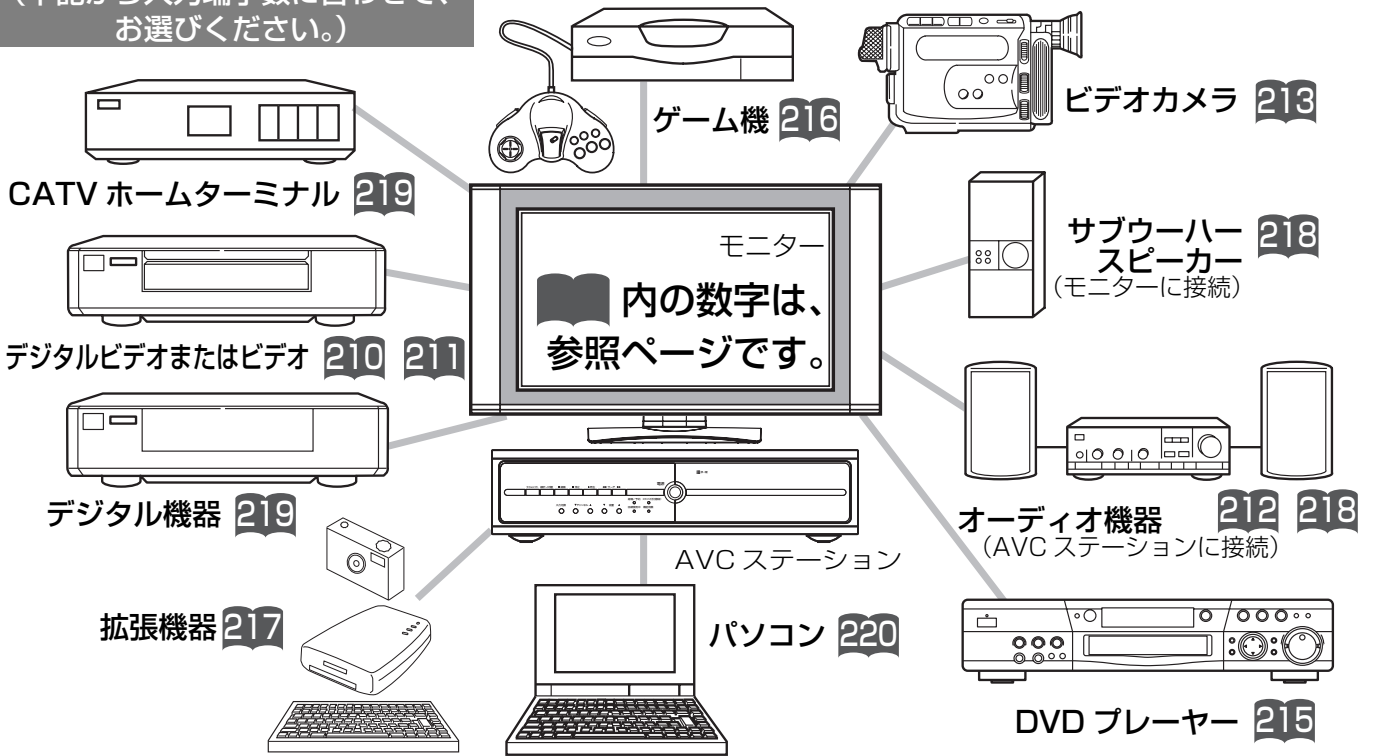
12 ○で「チャンネルボタン番号」を選び、○または決定ボタンを押す



外部機器と 接続したいとき

接続できる機器

(下記から入力端子数に合わせて、
お選びください。)



お守りください

接続時のご注意

- 他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、モニターの画面又は画面の後面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。特にアンテナ線は、付属のRFケーブル、フェライトコアをご使用いただき他の接続ケーブルからもはなすように配置してください。

メモ

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。外部機器と接続したいときの設定 [226](#) をご覧ください。

システムアップに必要な接続コード (別売り)

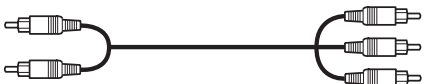
これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

- 映像・音声信号入出力接続コード VS-120G (コード長 2m)



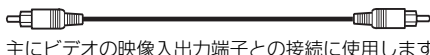
主に Hi-Fi ビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

- 映像・音声信号入出力接続コード VS-315G (コード長 1.5m)



主にモノラルビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

- 映像信号入出力接続コード VS-220G (コード長 2m)



主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

- RGB 接続コード (一般市販品)



PC 入力端子とパソコンの接続に使用します。

- 音声信号入出力接続コード AR-115G (コード長 1.5m)



主に Hi-Fi ビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

- D 端子ピンケーブル TP-CDP01 (コード長 1.5m)



DVD プレーヤーのコンポーネントビデオ出力との接続に使用します。

- D 端子ケーブル TP-CDD02 (コード長 1.5m)



D 端子対応機器や将来実用化予定のデジタル機器との接続に使用します。詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。